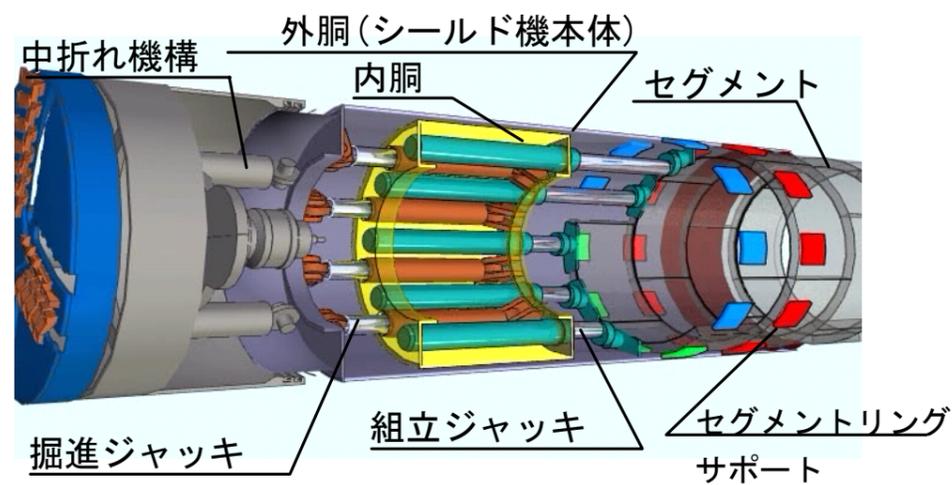


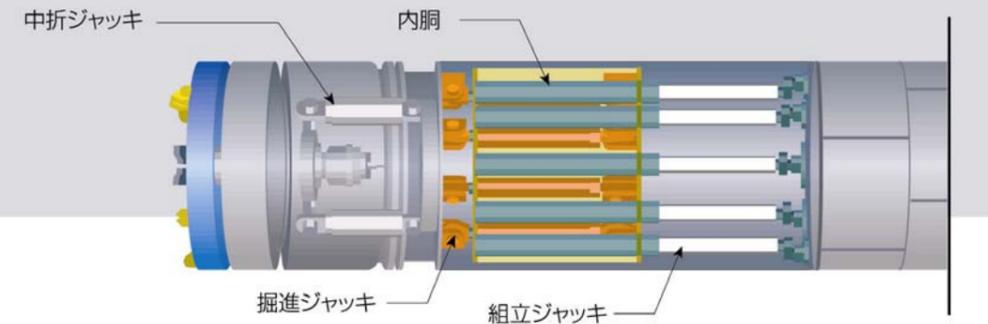
6. ダブルジャッキ式同時掘進

シールド機には掘進速度を維持できない想定外地盤の出現に対応するためダブルジャッキ式の同時掘進機構を装備しました。

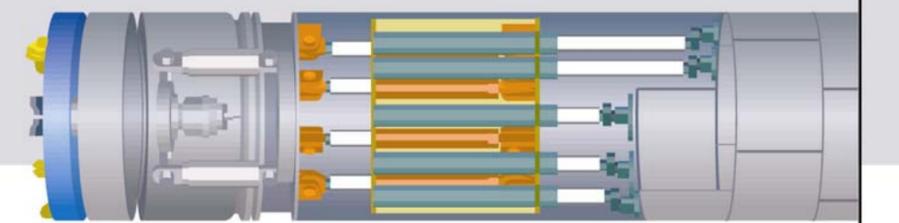
掘進距離 8600m付近の高水圧下区間の 10Rにおいて、試験施工としてダブルジャッキ式の同時掘進を行った結果、当方式の特徴であるセグメントへ影響を及ぼさないことや、優れた直進安定性を有していることが確認できました。また、掘進速度、セグメント組み立て時間も計画値通りの施工が可能で所定の性能が十分に発揮されることを確認しました。



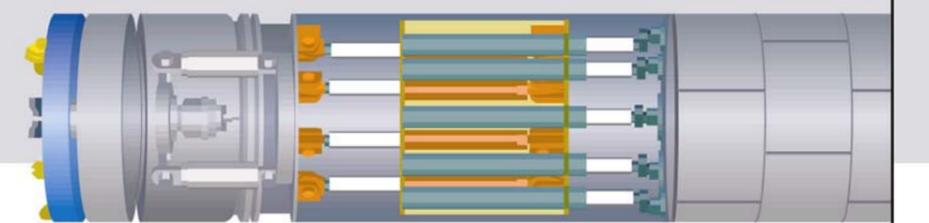
- 掘進開始
 - ・掘進ジャッキ(黄色部)全縮
 - ・組立ジャッキ(緑部)全伸



- 同時掘進開始(掘進しながらセグメントを組立)
 - ・掘進ジャッキ(黄色部)で掘進
 - ・組立ジャッキ(緑部)を1ピースごと盛り替えながらセグメント組立



- 同時掘進完了
 - ・掘進ジャッキ全伸状態
 - ・組立ジャッキ全縮(セグメント組立完了)



- 摺動部盛替え
 - ・推進停止、内胴を外胴内で切羽側に移動
 - ・同一速度で、掘進ジャッキ縮、組立ジャッキ伸。盛り替え完了

